



MacBook Air 13インチ Retina Display Late 2018 右側スピーカーの交換

このガイドを参照して、MacBook Air 13インチ Retina Display...

作成者: Adam O'Camb



はじめに

このガイドを参照して、MacBook Air 13インチ Retina Display Late 2018 右側スピーカーの交換をします。このガイドはヘッドホンジャック側のスピーカーの交換ガイドです。



ツール:

[P5 ペンタローブネジ用ドライバー \(Retina MacBook Pro/Air用\)](#) (1)

[ピンセット](#) (1)

[スパッジャー](#) (1)



部品:

[MacBook Air 13" \(Late 2018-Mid 2019\) Right Speaker](#) (1)

手順 1 — 下部ケースを固定しているネジを外します



① この手順を始める前に、**Macのオートブート機能を解除する**必要があります。自動起動中、蓋を開けるとMacの電源をオンにし、分解中に誤ってトリガーされる可能性があります。[こちらのガイド](#)を参照して自動起動を無効にします。

- MacBookにBig Sur v11.1以降がインストールされている場合、自動起動を無効にするとうまくいかないことがあります。通常通りに作業を進めることができますが、開口できたらすぐにバッテリーを外してください。

⚠ **作業を始める前に、MacBook Airの電源を切り、プラグから外します。ディスプレイを閉じて、ラップトップ全体を裏返します。**

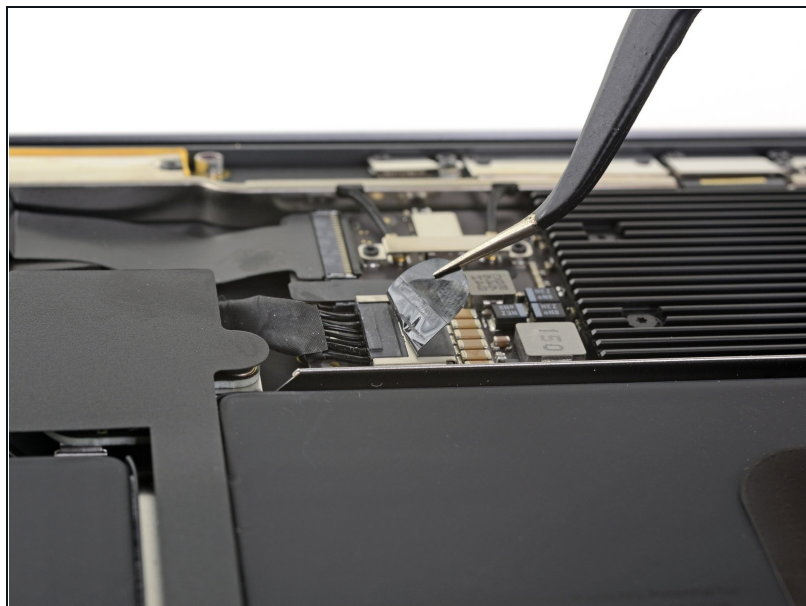
- P5ドライバーを使って、次のネジを外します。
 - 7.9mmネジ—2本
 - 7.1mmネジ—2本
 - 2.6mmネジ—6本

手順2 — 下部ケースを取り出します。



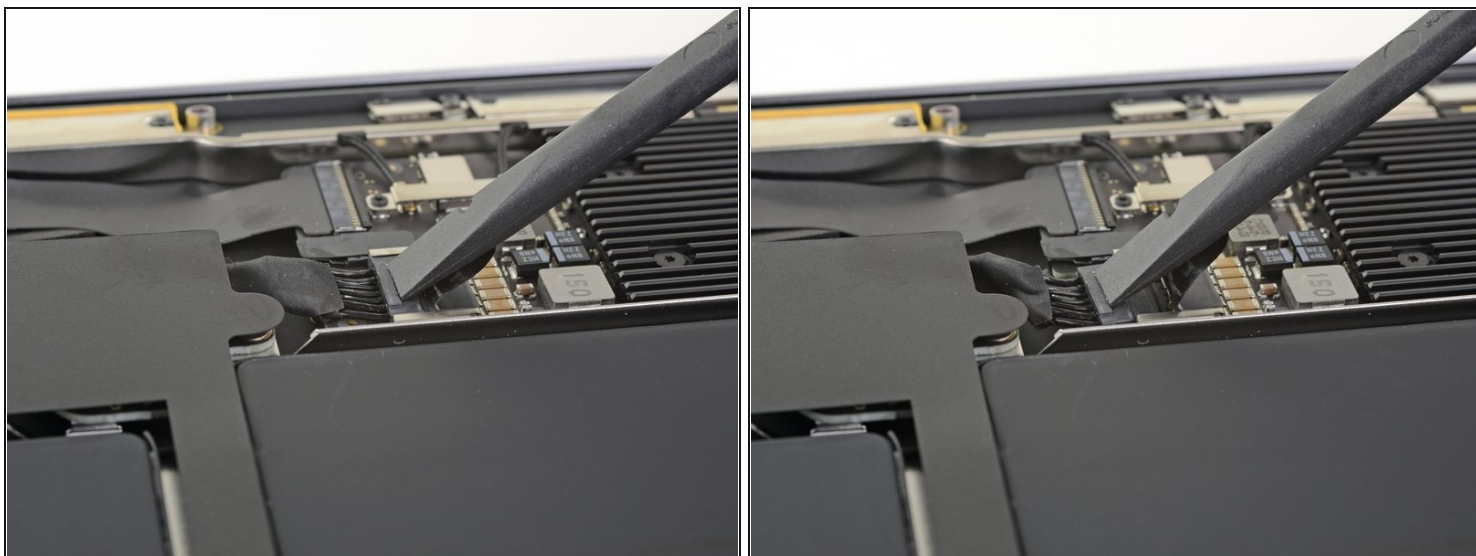
- 指先をディスプレイと下部ケースの間に挟んで、Airから下部ケースを上向きに引き上げます。
 - 下部ケースを取り出します。
- ★ 再組み立て後、電源に接続するまでMacBookの電源が入らない場合があります。修理を試すには、充電器を接続し、MacBookの電源が入るまで2分ほど待ち、すべてが期待通りに動作することを確認してください。

手順3 — バッテリーの接続を外します。



- バッテリーコネクタを覆っているテープを剥がして、下のコネクタを露出させます。

手順 4



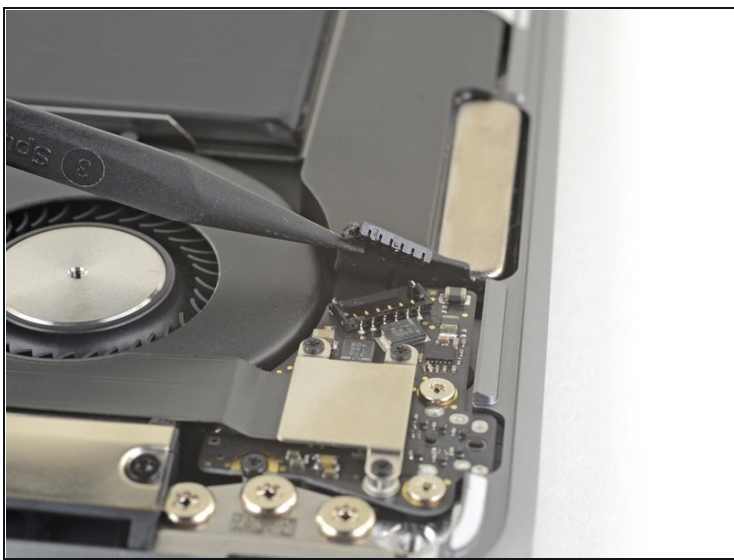
- スパッジャーを使って、バッテリーコネクタの下に差し込み、ロジックボードと並行にスライドして、ロジックボード上のソケットからコネクタを外します。

手順 5 — 右側スピーカーの接着剤を剥がします。



- ピンセットを使用して、右側スピーカーの下部にある黒い接着プルタブを指で掴める程度に持ち上げます。
- 接着ストリップのプルタブをつかみ、ゆっくりと慎重に接着ストリップをスピーカーの下から引き抜きます。
 - ① 接着ストリップの角度をできるだけラップトップに対して平行に保ちます。 ケース内部のパーツに引っ掛けないようにご注意ください。
- 接着ストリップが壊れた場合、そのままにして、次の手順に進みます。

手順 6



- スパッジャーの先端を右側スピーカーケーブルの下にスライドして、スピーカーの接続をまっすぐ持ち上げます。

手順 7



- ピンセットを使って、右側スピーカー上部の接着プルタブを持ち上げて、指でタブを掴める高さで止めます。
- 接着ストリップのプルタブをつかみ、ゆっくりと接着ストリップをスピーカーの下から引き抜きます。
 - ① 接着ストリップの角度をできるだけラップトップに平行に保ちます。ケースの内側のパーツに引っ掛けないようにしてください。
- ① 接着ストリップが切断した場合、または最初の接着ストリップが破損した場合は、[温めた iOpener](#)またはヒートガンを使用して、接着剤を温めて外します。
 - スピーカーに熱を当てて、この下に留められた接着剤を柔らかくします。
 - スパッジャーまたは開口ピックをスピーカーの下に注意深くスライドさせ、接着剤を剥がします。

手順 8 — 右側スピーカーを取り出します。



- 右側スピーカーを底側からまっすぐ持ち上げて、取り出します。

オリジナルのパーツと交換用パーツをよく見比べてください。交換用パーツに付いていない残りのコンポーネントや接着シールなどは、インストールする前に新パーツに移植する必要があります。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。'

e-wasteを処理する場合は、[認可済みリサイクルセンターR2](#)を通じて廃棄してください。

修理が上手く進みませんか？まずは[ベーシックなトラブルシューティング](#)を試してみるか、このモデルの[アンサーコミュニティ](#)に尋ねてみましょう。